

子供が好きな遊び・おもちゃってなあに？



ねんねの頃

- 見て・聞いて楽しむおもちゃ  
オルゴールメリー、モビール、  
起き上がりこぼし、ガラガラ など

まわりのものを見たり、音を聞いたりすることが遊びです。コントラストのはっきりした色使いのものが、赤ちゃんには認識しやすいようです。

はいはい～たっちの頃

- 音を出して楽しむおもちゃ  
カスタネット、笛、ラッパ など
  - 手指を使うことを楽しむおもちゃ  
積み木、電話帳（めくって遊ぶ）、  
物を出し入れするおもちゃ など
- （ミルク缶のふたに開けた穴の中にドングリを落とす。ハンカチや布を結んだ物を箱に入れ、つまんで引っ張り出す など）
- 運動を引き出すおもちゃ  
ダンボールで作ったトンネル、  
まねっこ遊びを楽しむおもちゃ など  
（鍋やフライ返しなどの台所用品など）

両手が上手に使えるようになり、まねっこ遊びも始まる時期です。好奇心旺盛で、活発に動き回ります。安全に動き回ることができる環境を整えてあげましょう。

おすわりができる頃まで

- 音を出して楽しむおもちゃ  
ガラガラ、鈴、太鼓 など
- 触って楽しむおもちゃ  
触って楽しむ布、  
肌触りの良い柔らかな人形 など
- 運動を引き出すおもちゃ  
柔らかいボール、車のおもちゃ、  
お風呂に浮かべるおもちゃ など
- 手遊びうた  
いないいないばあ、  
おつむてんてん など

寝返りができるようになり、支えなくても自分で座れるようになります。欲しい物に手を伸ばしたりして、口に入れて感触を確かめたりします。

あんよの頃

- 手指を使うことを楽しむおもちゃ  
軸の太いフェルトペンやクレヨン、  
パズル、小麦粉粘土 など
- 運動を引き出すおもちゃ  
手押し車、プルトーイ など
- ごっこ遊びを楽しむおもちゃ  
ままごと遊具、人形 など

手先がさらに器用になり、お絵描き（なぐり描き）なども楽しめるようになります。

学習を振り返りましょう

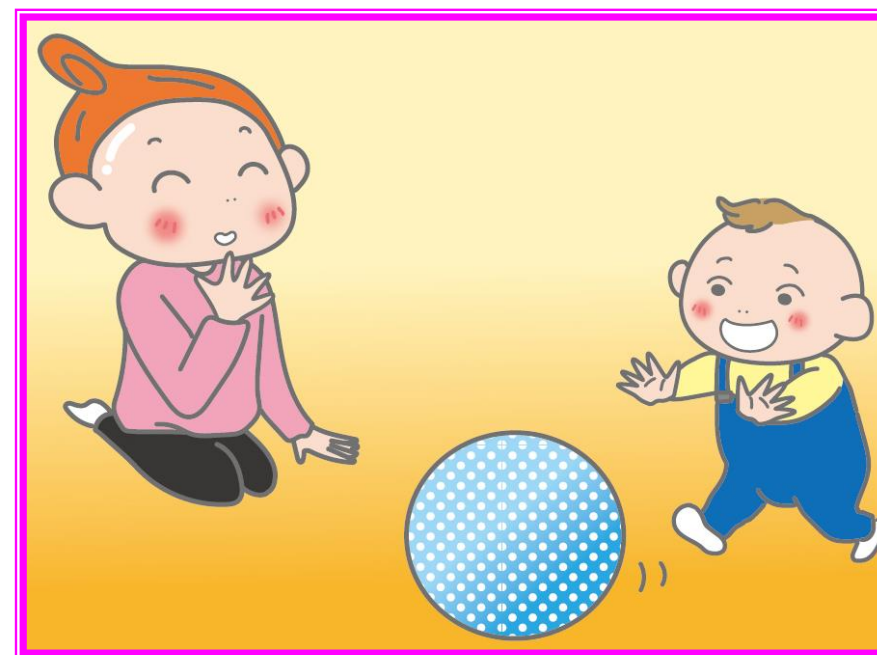
自分の中で、分かったこと、考えが変わったことがあれば、書いてみましょう。



寄って 話して  
自ら気づく

「親の力」をまなびあう学習プログラム



ワイワイ、キヤーキヤー!!!  
～「子供と遊び」について考える～



生まれたばかりの赤ちゃんの命をつなぐのは親の責任です。  
でも、親だって疲れます。自分の時間がほしい時だってあります。それはワガママではありません。つかの間でも、体の疲れを取り、心にゆとりを持つことができれば、子供にだってもっと優しくなれます。  
毎日ハトハトですが、「あとで思い返せば、人生、あの頃が一番幸せだった！」と誰もが言う…今がその時期です。  
さあ、子供との幸せな生活のために、知恵を出し合いましょう！！

## 書き出しましょう

あなたの子供が好きな遊びを、書き出してみましょう。

屋内での遊び	いつ頃	屋外での遊び	いつ頃
例) 柔らかいボールを投げる。 	11か月頃	例) 階段を上る。 	1歳半頃

## 考えましょう、出し合いましょう

左の表を見せ合いながら、子供の遊びについて考えましょう。

① みんなで遊びを出し合ってみて、気が付いたことは何ですか。

② 自分も試してみようと思ったことは、どんなことですか。

③ 自由にテーマを決めて話し合ってください。

テーマ

- 例)
- 私のオススメ遊び
  - 子供と遊べる場イチオシ情報
  - 遊んでいて「危ない!」と思ったこと
  - 遊んでいて気付いたこと
  - 雨の日に遊べる場所 など

